



今回は、iPadの標準アプリケーション「ファイル」を活用した実践を紹介します。

ファイルアプリとは



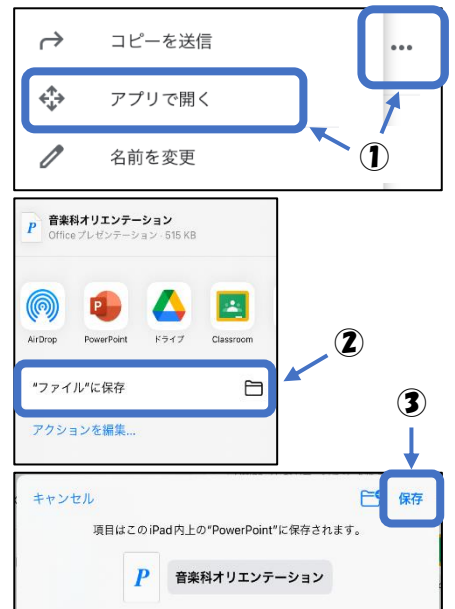
iPhoneやiPadなどに用意されているファイルの管理アプリです。

グーグルドライブに保存されているpdfなどのデータを管理したり、閲覧したりという操作に加え、別のフォルダへの移動や検索などの操作に対応しています。

ファイルアプリの使い方

【グーグルドライブを活用したデータの保存方法】

- ①グーグルドライブ上のデータの「…」を押し、「**アプリで開く**」を選択する。
 - ②自動でエクスポートされ、起動また保存するかどうかの選択画面が表示されます。
 - ③「**ファイル**」に保存を押し、保存先を選択し、右上の「**保存**」を押すとファイルアプリに保存されます。
- ファイルアプリに保存した画像を写真アプリに保存する際は、データを選択し、右上の共有アイコンから「**画像を保存**」を押すと写真アプリに保存されます。
 - インターネット上のpdfなどをファイルアプリに保存する際も右上の共有アイコンから「**ファイル**」に保存を押すとファイルアプリに保存されます。



ファイルアプリを活用することで、グーグルドライブに保存した写真やpdf、パワーポイントなどのデータを端末に保存することができ、教材として提示したり、別のアプリでひらいたりすることができます。※編集はできません

ファイルアプリを活用した実践例



秋桜祭で使用する楽譜や音源などのデータをファイルアプリに保存しました。フォルダごとに名前をつけ、まとめて共有することで、準備の時間を短縮することができました。授業の資料を名前をつけて保管したり、会議の資料をまとめて共有したり際におすすめです！